

明石・西区の水汚染について考える

第2弾

PFAS 学習会

(有機フッ素化合物)



焦げ付かないフライパン、水をはじく衣類、消火剤……。こうした便利な製品にかつて使われていた「有機フッ素化合物」のPFAS。環境・人体への蓄積性や発がん性などがあることが分かり国際条約で禁止されるようになりました。

いま、明石川・伊川でも神戸市に行った検査で国の暫定指針値50ナノグラムを大きく上回っている場所が見つかっています。今後、汚染源をつきとめ住民の血液や健康の調査をしていく必要があるのではないのでしょうか？学習しともに考えましょう。

参加無料

日時 2024年2月18日(日) 14:00~16:00

場所 レバンテ垂水 大ホール(576名収容)

(神戸市立垂水区文化センター) 電話 078-708-8901 (代表)

講師:小泉昭夫 京都大学医学研究科名誉教授 (京都保健会 社会健康医学福祉研究所所長)

講師プロフィール:兵庫県尼崎生まれ 1978年 東北大学医学部卒(専攻は環境保健) 秋田大医学部教授および京都大学医学部教授を歴任、2018年 京都大学名誉教授 PFAS 水汚染問題についてこれまで東京、沖縄、大阪などの主要な汚染について現地にて研究及び調査を行う。「永遠の化学物質 水のPFAS 汚染」(岩波ブックレット)の著者の一人。

*明石・西区での水汚染状況の報告も同時に行う予定です。

*申し込みは電話か右記のQRコードから(定員550名先着順)

●お問い合わせ先 神戸医療生協協同組合 健康まちづくり部

〒653-0036 神戸市長田区腕塚町 2-2-10 078-641-4322

